

アクション!

# 放射能汚染された瓦礫が焼かれるか心配です と電話で問い合わせてみませんか?

東日本大震災では地震や津波によって大量の瓦礫が出てしまいました。  
そのため、今年の4月頭ぐらいに環境省から「震災がれきゴミを受け入れ  
してくれる?」と全国の市町村にアンケートが届きました。  
焼却炉は市町村の持ち物だからです。

当時はこれほど放射能が問題になっていなかったなので、どの市町村でも  
「うちは年間●●トンなら受け入れできますよ。」と受け入れ回答しました。

その後、福島県を中心としてとてつもない量の放射能汚染がわかりました。  
その量はなんと**広島原爆の168個分**です!

国は「瓦礫を受け入れても安全ですよ」といつつ、処分場への埋め立てを1キロ当たり  
**8000ベクレルから→10万ベクレル**までさらに基準を引き上げました。



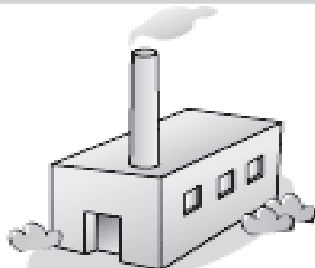
もし、汚染された瓦礫を焼くとどうなるでしょう・・・

ポイント!

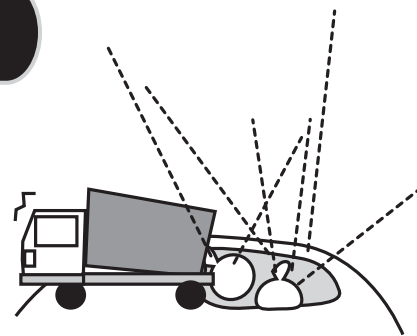
放射能は  
焼いても  
消えません



煙からでた放射能が街に落ちてくる  
食べ物が汚染されたり外部被曝する



焼却炉が高濃度汚染されて  
使用できなくなる可能性



灰になって近所に埋め立て  
何十年も放射線を出し続ける

## 瓦礫焼却問題に新しい動きが出ています!!!

近々、環境省は全国の市町村に、再度受け入れ意思確認をすることになり  
ました。そこで正式に瓦礫の受け入れが決まるかもしれません。

### どうか、皆さん。

市役所（役場）に電話して環境課につないでもらい

放射能汚染が心配です。2回目の環境省からの  
瓦礫受け入れの確認にどのように回答されますか?

と聞いてみてください。沈黙は賛成の意思表示です。

**小さな力が集まれば、大きな力になります!!**



大切な家族を放射能から守りましょう